

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	4	3	
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくれます	担当課室	市民会館			
施策	123芸術・文化の振興	担当課室長	右京 信治			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成25年度新規事業	③平成26年度に取組む改革・改善内容	会館の使用状況を確認しながら、よりよい管理運営体制を整え、定着を図る。
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	きらりホール・中央公民館・多文化共生推進センター・男女共同参画推進センター・市民活動推進センター	意図(対象をどうするのか)	各センターが円滑に運営されている。
②事務事業の概要	市民会館内の併設施設であるきらりホール、中央公民館、多文化共生推進センター・男女共同参画推進センター・市民活動推進センターの運営管理を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	きらりホールの来場者が増加することで、それぞれのセンターの存在のPRに繋がり、来館者が増加する。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	4月のきらり鎌ヶ谷市民会館の開館に向け、各センターの準備を行った。					
②成果を表す指標	指標名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	市民会館来館者数			人	業務取得
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算	
事業費(千円)	0	7,484	金額(千円)	内容	115,775	
国支出金(千円)			5,093	施設用備品		
県支出金(千円)			1,411	清掃委託		
市債その他(千円)						
一般財源(千円)		7,484			115,775	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	市民会館内の併設施設であるきらりホール、中央公民館、多文化共生推進センター・男女共同参画推進センター・市民活動推進センターやショッピングプラザ鎌ヶ谷と、より綿密な意見交換が必要。また、様々な来館パターンに対し、スムーズな対応が必要。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	1低い		
③上記評価の理由	市民会館内の併設施設であるきらりホール、中央公民館、多文化共生推進センター・男女共同参画推進センター・市民活動推進センターの管理運営をするにあたって、市関与の妥当性、公平性、有効性は高いといえる。また、課題に対する拡充が必要なため、拡充とする。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	平成25年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H24からの繰越
		H24⇒25繰越			
③達成状況		補正			現年分
④未完了・非着手の理由	平成26年度への繰越額(単位:千円)				

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	きらりホールの 管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	4	3	
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくれます	担当課室	市民会館			
施策	123芸術・文化の振興	担当課室長	右京 信治			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成25年度新規事業	③平成26年度に取組む改革・改善内容	「貸館業務」として、施設の利用にあたっての手続き、諸注意、また実際に使ってみて必要な備品等を精査し、揃える。また「自主事業」の実施についても、より市民の意見を取り入れることのできるよう、検討の仕組みを整える必要がある。
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民 市域	意図(対象をどうするのか)	多くの市民が、芸術文化に興味(鑑賞)を持ち、また活動(参加・出演)し、さらにそれらの活動を応援する。さらに、お互いを認め合いながら、まちづくりへ参加。
②事務事業の概要	きらりホール施設管理委託、及び備品の購入			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	三橋記念館の視聴覚ホールと比較し、きらりホールは、有料事業も行える本格的なホールであることから、発表の場としての市民ニーズも高くなり、有料無料問わず自主事業公演鑑賞への市民ニーズは、高くなると考える。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	オープニングセレモニーの企画検討準備が、「文化ホール」を待ち望んでいた多くの市民の人たちの「芸術文化」について考える機会となったことで、きらりホールが、ただの「ハコモノ」ではなく、鎌ヶ谷市芸術文化の「生きた場所」として誕生させることができた。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	年間ホール入場者数(鑑賞者・参加者)				人	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	0	32,142	金額(千円)	内容	49,840		
国支出金(千円)			28,999	施設用備品			
県支出金(千円)			3,137	舞台委託			
市債その他(千円)							
一般財源(千円)		32,142			49,840		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	「貸館業務」の整理、「自主事業業務」検討の仕組みづくりが必要					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	1低い		
③上記評価の理由	まちづくりという観点からきらりホールの管理運営を考えると市関与の妥当性、公平性、有効性は高いといえる。また、課題に対しての対応が必要なため、拡充とする。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H24からの繰越	
		H24⇒25繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由						
平成26年度への繰越額(単位:千円)						

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	(仮称)文化センター整備事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	10	4	3	
政策	12生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくれます	担当課室	市民会館			
施策	123芸術・文化の振興	担当課室長	右京 信治			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成25年度新規事業	③平成26年度に取組む改革・改善内容	25年度事業完了。引き続き、きらりホールの駐車場確保を目指す
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	来場者(鑑賞者・出演者)	意図(対象をどうするのか)	多くの市民が、芸術文化に興味(鑑賞)を持ち、また活動(参加・出演)し、さらにそれらの活動を応援する。さらに、お互いを認め合いながら、まちづくりへ参加。
②事務事業の概要	図書館に隣接する土地を土地賃貸借により38台分を確保しているところだが、地権者と協議を重ねたところ、平成24年12月末の賃貸借契約をもって以降の契約が不成立となってしまったことから、同地区内に所在する農協跡地、及びこの土地に隣接する土地の活用を検討する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	きらりホールへの来場の増加と、駐車場設置のニーズは比例していく。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	中央一丁目648-551(67.54㎡)及び中央一丁目648-552(533.54㎡)を購入し、21台の駐車場を整備した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	駐車場用地面積			601	㎡	業務取得
	ii	工事進捗状況			100	%	業務取得
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳			平成26年度予算	
事業費(千円)	0	73,970	金額(千円)	内容		0	
国支出金(千円)			62,928	公有財産購入費			
県支出金(千円)			6,188	駐車場整備に伴う物件補償			
市債その他(千円)			3,842	駐車場整備および中央公民館(三橋記念館)解体工事			
一般財源(千円)		73,970					

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	市民ニーズを踏まえれば、今後も、駐車場を確保する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	2普通	iii 公平性	2普通	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	2普通	iv 効率性	1低い		
③上記評価の理由	初富駅も近く、コインパーキングもあるので、民間手法も考慮しながら、事業検討を行う必要がある。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	駐車場用地の買収、整備	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	買収し、整備した。	74,301	74,012	当初	74,301	0	H24からの繰越
③達成状況	完了			H24⇒25繰越			現年分
④未完了・非着手の理由				補正			
				流用・充当	-289		
		平成26年度への繰越額(単位:千円)					